

## ■関連資料 計画的なお金の管理方法を知ろう

### ■お金を管理する手順

- ① 1年間分を合計した収入（使える金額）を確認する。
- ② 費目別に年額を決める。1か月あたりの予算を出し、買物の計画を立てる。
- ③ 予算内で支出する。
- ④ 支出を記録する。
- ⑤ 予算と比べて、残額を確認する。

#### ① 1年間の総収入を確認する

計画を立てるためには、まず収入（使える金額）を確認する必要があります。1年間の支出は、この金額に収める必要があります。

- 月々決まった額のこづかいなど、定期収入がある→1年分の額を合計します。
- 不定期に入りそうな収入がある→1年間でどれくらいになりそうかを考えて合計額を出します。不定期な収入は、昨年1年間の収入を参考にしながら、少な目に見積もとよいでしょう。

お家の人からこづかいをもらう場合は、「何に使ってよいのか、何の代金が含まれているのか」を確認しましょう。雑誌や服など好きなものにだけに使ってよいのか、学校で使う文房具代は含まれているのか等です。少しずつ自分で責任持って管理できる範囲を増やしていくとよいですね。

#### ② 予算を費目別に考え、買物の計画を立てる

- 年間の予算を費目別に考えます。
- 食費、娯楽・交際費、日用品費など、費目別に1年間で何円くらいになるか、書き出します。
- 予算の1割は、何かのためのときの貯金にするとよいです。
- 人のために使うお金も考えましょう。

例えば、毎月の予算が1,500円だと、1年間で18,000円になります。このようにまとめて考えることで、時期を考えればまとまった金額の物が買えることがわかったり、反対に1か月の金額は小さくても1年にすると無駄に思えるものがあたりします。

#### 1年間の予算

1年間の収入は、合計すると20,000円の予定  
毎月:1500円 他:夏休みと春休みに祖父母から1,000円ずつもらう

1年間の方針  
部活を頑張る。体作りのためにしっかり食べて、夜はよく寝る。  
映画やアニメも色々見たい。

費用	内容の例	予算
食費	昼食、おやつ、飲み物など	10,000円
住居費	部屋で使う小物など	0円
被服費	洋服、靴、下着、部屋着	0円
日用品費	文具、雑貨、自分専用のシャンプーなど消耗品	1,000円
娯楽・交際費	友人と遊びに行く、ゲーム、動画配信サービスなど	4,000円
交通費	出掛けるときのバス代など	2,000円
その他	家の人へのプレゼント、募金など	1,000円
貯金	何かのときのために(1割を目安に)	2,000円
合 計		20,000円

予算を立てるときに大事なことは、これから1年間の方針を自分で考えることです。何にお金を使いたいか、自分が「こうしたい」ということを明らかにしましょう。初めて予算を立てる場合は、見当がつかないこともあります。自分のために立てるものなので、何円でもよいのです。とにかく1年間の収入に収まる中で、金額を書いてみましょう。

### ③ 予算内で支出する

- 必要なもの、欲しい物に対し、予算と手持ちのお金の中で支出します。
- 収入があったら、1割は貯金に回すとよいでしょう。
- 食費など毎月支出のあるものは1か月の予算内に収めることを意識します。
- たまにしか支出がない費目は、ほとんど使わない月と、大きく支出する月とがあります。費目別の年間予算に収まるよう考えます。

### ④ 支出を記録する

- 支出があったらできるだけすぐに記録します。
- 支出日と費目と金額が分かるように記録します。

### ⑤ 予算と比べて、残額を確認する

- 月末に、費目別に支出を集計します。
- 費目別に予算から差し引いて、残りの金額を確認します。
- たまにしか支出しない費目は、1年間の予算に収まっているかを確認します。

#### 費目別の予算の大切さ

費目別の予算は、「何にいくら支出してよいか」の目安になります。予算をまもっていれば、安心してお金を使うことができます。記録するだけでなく、予算と比べて費目別に残った額を確認しましょう。予算どおりにいかない場合は、理由をよく考えながら予算を見直します。全体の収入を超えないことには変わりません。

## ■衣服の予算と買物計画 記入例

### (1)この1年間の方針

去年までの洋服が小さくなったので、高校生になっても着られる少し大人っぽい服を新しく買い揃えたい。休日に自転車やバスに乗って出掛けるときに着る、動きやすい服にする。

(2)予算は総額で 18,000 円です。(1か月あたり 1,500 円 )

春・秋物	夏物	冬物
合計 5,000 円くらい (内訳) グレーのパーカー1枚 2,000 円 紺ロングパンツ1枚 2,000 円 長袖カットソー1枚 1,000 円	合計 5,000 円くらい (内訳) 半袖Tシャツ1枚 2,500 円 ハーフパンツ1枚 1,000 円 サンダル 1,500 円	合計 8,000 円くらい (内訳) フリースジャケット 3,000 円 ベージュのセーター 2,000 円 スニーカー 3,000 円

衣類は、計画しておかないと店の素敵なディスプレイや、セールにつられて衝動買い…ということが起こりがちです。衝動買いだと自分に似合わなかったり、あまり着て行く場所がなかったり…と無駄になりやすいため、買物計画が大切です。

計画があれば、おやみに安い値段にこだわる必要もなくなります。いつどこで着るのか、現在持っている服と合わせがしやすいかなど、よく考えましょう。下見をしたり、インターネットで調べたりして自分に合う着こなし方を研究するのもよいですね。

立てた予算と買物計画は、お家の人に見せて相談するのに使えます。買物したら、使った金額を1年間の予算から差し引いて、残りの金額で1年間やりくりします。

洋服を買うときは、素材や洗濯表示も確認し、環境にやさしい選択も考えてみてください。